

# 会 議 録

会議の名称	令和4年 第10回 白岡市教育委員会定例会										
開催日	令和4年6月16日(木)										
開催時間	午前9時30分 開会 ・ 午前11時08分 閉会										
開催場所	白岡市立菁莪中学校 1階 会議室										
教育長の氏名	長 島 秀 夫										
出席者(委員等)の氏名	長 島 秀 夫 新 井 二 郎 山 崎 美 佐 江 和 田 玲 子 小野目 如 快										
欠席者(委員)の氏名											
説明員の職・氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">学校教育部長</td> <td style="width: 50%;">阿 部 千 鶴 子</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部長</td> <td>安 野 弘 之</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>岡 安 久 美 子</td> </tr> <tr> <td>参事兼教育指導課長</td> <td>小 林 大 輔</td> </tr> <tr> <td>いきいき教育課長</td> <td>大久保 秀 樹</td> </tr> </table>	学校教育部長	阿 部 千 鶴 子	生涯学習部長	安 野 弘 之	教育総務課長	岡 安 久 美 子	参事兼教育指導課長	小 林 大 輔	いきいき教育課長	大久保 秀 樹
学校教育部長	阿 部 千 鶴 子										
生涯学習部長	安 野 弘 之										
教育総務課長	岡 安 久 美 子										
参事兼教育指導課長	小 林 大 輔										
いきいき教育課長	大久保 秀 樹										
事務局職員の職・氏名	教育総務課主査 山田 真規子										
点検評価員	吉野 高男										
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 日程第1 会議録署名委員の指名</li> <li>3 日程第2 委任事務等報告事項</li> <li>4 日程第3 議事</li> <li>5 日程第4 その他の事項</li> <li>6 閉会</li> </ol>										
配布資料	別添のとおり										
傍聴者数	4人										

## 1 開 会

長島教育長 出席委員 5 名、定足数に達しており開会を宣言した。

## 2 会議録署名委員の指名

長島教育長 市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、新井二郎委員及び山崎美佐江委員を指名した。

## 3 委任事務等報告事項（教育長報告）

長島教育長 報告事項 1 は個人情報を含む内容であることなどのため、非公開で行いたいが如何か。

委 員 （異議なし）

長島教育長 異議なし認め、報告事項 1 は非公開で行う。

（傍聴人一時退席）

### 第 1 区域外就学について

【説 明】 （報告第 1 について、学校教育部長が概要説明を行い、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】 ～非公開案件につき内容省略～

【承 認】 （質疑応答後、全員異議なく承認）

（傍聴人入室）

### 第 2 白岡市教育委員会事務局職員（部長等を除く）の人事について

【説 明】 （報告第 2 について、学校教育部長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

A 委員 職員の人事異動について、学び支援課の職員が減員となったが、せめてアルバイト等の配置を要望することはできないのか。仕事に支障がないようにしていただきたい。

生涯学習部長 4 月に会計年度任用職員を雇用し一人増とはなっていたが、仕事に支障のないようにしていきたい。職員配置を要望していく。

【承 認】 （質疑応答後、全員異議なく承認）

### 第 3 専決処分の報告について（補正予算第 4 号）

【説 明】 （報告第 3 について、学校教育部長が概要説明を行い、い

きいき教育課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

A 委員 補正予算についてだが、今回のように少額のものでも補正予算にあげるのか。

いきいき教育課長 事業全体としては124万円の予算があるが、どの費目も余分のないよう予算計上しており、仮に事業内の他の予算から流用を行った場合に事業に支障が生じる可能性があり、補正予算で対応することとした。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

第4 6月議会定例会の一般質問について

【説明】 (報告第4について、学校教育部長及び生涯学習部長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

B 委員 野々口議員の一般質問について、私なりの意見を述べさせていただきます。

学校という集団生活の中で、子どもはもちろん、教員も未熟な部分があり、成長していくものである。問題が生じたら、子どものために大勢の人が意見を出し合い、考え抜くことが大切だ。教員も大変だとは思いますが、苦しんでいる子どものために努力すべきだ。

ただし、解決の落としどころがない場合もある。その場合は距離を置くことが必要だ。カウンセラーなど別の人が入るなどして、皆が解決に向けて努力していく。そのために教育委員会や外の機関があるのだと思う。事態が大きくなったら教育委員会を中心に進めていく必要もある。

子どものためという視点でたくさんの意見を取り入れ考え抜く、そのプロセスが大切であると考えます。

学校教育部長 至らぬ点が多く反省している。学校ともよく話し合い、子どもを第一に考え進めていく。

A 委員 教育委員としてどのような場面でどういった協力ができるのか。教育委員会との話し合いの機会を増やし、連携を密にしていきたい。

C 委員 いじめと不登校について、全国的に見て白岡市の状況はどうか。

学校教育部長 令和3年度の全国平均は出ていないので、令和2年度の

数値を申し上げる。いじめの件数は市内全体では、88件、全国平均と比較すると、小学生は、全国が1千人当たり66.5件のところ白岡市は33.2件、中学生は全国が1千人当たり24.9件のところ、白岡市は20.2件である。

不登校については、小学生は、全国が1千人当たり10人のところ白岡市は7.9人、中学生は全国が1千人当たり40.9人のところ、白岡市は36.5人である。

D委員

HSC（ハイリーセンシティブチャイルド）が原因で不登校となった子はいらぬのか。

参事兼教育指導課長

ある研究では、5人に1人いるといわれている。国、県からの指針に則り対応していきたい。

D委員

問題が起きた時に、大人は冷静な目で事実を見つめる必要がある。この姿勢が問題の解決につながるのではないか。

また、前例にとらわれず一つ一つの問題に丁寧に向き合っていくことが大切だ。

B委員

給食費無償化について、食事は家庭の責任の部分があるとする。食材費以外はすべて無償なので、給食費は現行のままが望ましいとする。また、給食費はPTAの監査もあり、適正に管理できていると思う。

通知表廃止については、通知表は親子のコミュニケーションのひとつであり、また、家庭と学校とのコミュニケーションでもあるとする。

【承認】（質疑応答後、全員異議なく承認）

#### 第5 白岡市社会教育委員の委嘱について

【説明】

生涯学習部長（資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】（質疑なし）

【承認】（質疑応答後、全員異議なく承認）

## 4 議 事

【上 程】

長島教育長

議案第14号「白岡市就学援助費受給者に対する臨時給付金支給事業実施要綱」を上程し提案理由の説明を求める。

【説明】（議案第14号について、学校教育部長が概要説明を行

い、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。)

**【質疑応答概要】**

C 委員

準要保護者が対象とのことだが、対象者に通知するのか。

参事兼教育指導課長

申請を求めずに対象者に1万円を支給するものである。令和3年度の実績は、小学校157名、中学校87名である。

**【採 決】**

(質疑応答後、全員異議なく可決)

長島教育長

議案第14号「白岡市就学援助費受給者に対する臨時給付金支給事業実施要綱」を案件のとおり可決する。

**5 その他**

その他1及びその他2について

**【説 明】**

(生涯学習部長及びいきいき教育課長が資料に基づき説明した。)

**【質疑応答概要】**

B 委員

令和4年度二十歳のつどいについてのネーミングについては、今年度限りであっても「成人式」という言葉を入れたほうが良いと思う。成人になるということは重みがある。

A 委員

二十歳のつどいについて、中学校区に分けての開催はコンパクトになってよい面はあると思うが、実際に参加する人の声は聴いているのか。参加者の意見を聴き、今後の開催の参考としていただきたい。

生涯学習部長

アンケート等は実施していないが、コロナ禍の状況で開催方法の理解は得ていると考える。コロナが終息したら元に戻すことは考えている。

**【承 認】**

(質疑応答後、全員異議なし)

**6 閉 会**

長島教育長

以上をもって閉会を宣言する。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

議事録署名委員

議事録署名委員